社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和03年08月23日

計画の名称	快適で安全な港湾環境の整備（地域活性化）													
計画の期間	平成２７年度　～　平成３１年度　(5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	和歌山県													
計画の目標	・放置艇対策により快適な水域環境や周辺景観の保全を推進することで、港湾利用者と地域住民の安全と安心を確保する。 ・泊地、係船くい及び係船柱を整備することにより大型船の荷役効率の向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,890	A	2,820	B	0	C	70	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		2.42	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H27当初）	（H29末）	（H31末）
1	・和歌山下津港及び日高港に不法係留する放置艇３３１隻（和歌山下津港：３０９隻・日高港：２２隻）のうち、港湾施設において、H31年度までに、２９４隻の放置艇を収容する。			
	収容施設整備の推進による、H27年度以降の放置艇収容隻数を算出する。 （放置艇収容隻数の割合）＝（放置艇収容隻数/現況の放置艇隻数：３３１隻）×１００（%）	0%	53%	89%
2	・新宮港において、大型船の入港回数を増加させる。（入港回数　H28現況【H27ｄ実績】：２１回→H31：２８回）			
	泊地整備の推進による大型船の入港回数を算出する。 （大型船の入港回数）（回）	21回	回	28回

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000340161

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	和歌山県	直接	-	拠点	建設	小型船係留施設の建設（-2.0m物揚場、泊地）	水深D=-2.0m、延長L=730m、面積0.5h	和歌山下津港・内港地区	■	■				64		―
		1-A-1（H26以前：1-A-1）																	
	A02-002	港湾	一般	和歌山県	直接	-	拠点	改良	小型船係留施設の建設（小型船係留施設、泊地）	水深D=-1.5m、延長L=300m、面積0.9h	和歌山下津港・冷水地区	■	■	■	■	■	480		―
		1-A-2（H26以前1-A-116）																	
	A02-003	港湾	一般	和歌山県	直接	-	拠点	改良	小型船係留施設の建設（小型船係留施設、泊地）	水深D=-2.0m、延長L=520m、面積1.0h	和歌山下津港・琴の浦地区		■	■	■	■	500		―
		1-A-3（新規）																	
	A02-004	港湾	一般	和歌山県	直接	-	拠点	建設	小型船係留施設の建設（小型船係留施設、泊地）	物揚場L=200m、防波堤L=260m	和歌山下津港・有田地区	■	■	■	■	■	750		―
		1-A-4（H26以前1-A-79）																	
	A02-005	港湾	一般	和歌山県	直接	-	重要	改良	小型船係留施設の建設（小型船係留施設、泊地）	水深D=-2.0m、延長L=56m、面積0.2h	日高港・塩屋地区	■	■				53		―
		1-A-5（H26以前1-A-6）																	
	A02-006	港湾	一般	和歌山県	直接	-	重要	改良	小型船係留施設の建設（小型船係留施設、泊地）	水深D=-2.0m、延長L=50m、面積0.3h	日高港・西川地区	■	■				53		―
		1-A-6（H26以前1-A-7）																	

案件番号： 0000340161

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-007	港湾	一般	和歌山県	直接	-	地方	改良	泊地の建設（-11.0m泊地）	水深D=-11.0m、面積0.2h	新宮港・三輪崎地区		■	■	■	■	520		―
		1-A-7（新規）																	
	A02-008	港湾	一般	和歌山県	直接	-	地方	改良	岸壁の機能強化	係船くい、係船柱、泊地拡幅	新宮港・三輪崎地区			■	■	■	400		―
		1-A-8（新規）																	
											小計						2,820		
											合計						2,820		

案件番号： 0000340161

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	一般	和歌山県	直接	直接	－	－	駐車場整備事業（内港地区）	小型船係留施設の駐車場整備事業	和歌山下津港・内港地区	■					70		－
		港湾事業（A02-001）と一体的に実施することにより、係留施設の利便性を高め、また、プレジャーボート利用時の違法駐車を防止し、周辺環境の維持を図る。																	
		1-C-1（H26以前1-C-8）																	
											小計						70		
											合計						70		

案件番号： 0000340161

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和歌山県県土整備部にて評価	事後評価の実施時期 令和3年8月 公表の方法 和歌山県ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	日高港の放置艇収容施設の完成により、日高港内の放置艇を全て収容した。和歌山下津港については、内港地区、有田地区で施設整備が完了し、放置艇を収容しており、快適な水域環境を保全している。 新宮港の泊地の建設、岸壁の機能強化が完了したことにより、整備前と比べて大型船の着岸が可能となり、特に大型のクルーズ船の寄港が可能となったため、大型船の入港回数が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	クルーズ船の寄港回数増加により地域経済の発展に寄与した。
○特記事項（今後の方針等）	
未完成の箇所については、早期完成に向け引き続き事業進捗を図る。	

案件番号： 0000340161

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	放置艇収容隻数の割合		
	最　終 目標値	89%	地元やプレジャーボート所有者との調整に日数を要したため、目標値を達成できなかった。整備中の施設が台風被害により手戻りを余儀なくされたため、目標値を達成できなかった。
	最　終 実績値	77%	
2	大型船の入港回数		
	最　終 目標値	28回	施設整備は完了したものの、新型コロナウィルス感染拡大の影響により予定していたクルーズ船の寄港ができなかったため、目標値を達成できなかった。
	最　終 実績値	27回	